

ポイントワカール用ポール

取扱説明書

このたびは、デンサン ポイントワカール用ポール をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり指示に従って正しく使用してください。
お読みになった取扱説明書はお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

特長

- 天井、壁などの高所や手の届きにくいところなどに、ポイントワカール送信器を支持することができます。
- ポイントワカール送信器の向きを調節できます。

安全上の注意



危険

この表示は「誤った取扱いをすると人が死亡、又は重傷を負う危険性が非常に差し迫って生じる可能性がある」内容を示します

- 高圧電線が近くにある場所での使用はお止めください。感電や重大な事故の原因になる恐れがあります。



警告

この表示は「誤った取扱いをすると人が死亡、又は重傷を負う可能性がある」内容を示します

- 不意の落下物等で怪我する恐れがあります。清掃作業中はヘルメット、保護メガネ、手袋を着用し、必要であれば養生シートなどで保護してください。周囲に人がいない事を確認してから作業を行ってください。
- ポールは垂直に立てて使用し、伸ばした状態で横倒しにしないでください。



注意

この表示は「誤った取扱いをすると人が傷害を負ったり、物的損害が発生したりする可能性がある」内容を示します

- ご使用前に部品のゆりみがないか、破損箇所はないか等の始業前点検をして安全確認後にご使用ください。
- ポールを必要以上に締めすぎるとロック機構を破損する恐れがありますので注意してください。
- ポールの継手部分は指先で軽く締めるだけでロックできます。あまり強く締めると戻しトルクが大きくなり、緩まなくなったりロック機構を破損するおそれがあります。
- ポールの継手は少し緩めるだけにして、スライド抵抗のある状態でポールを押し下げてください。継手を緩め過ぎるとスライドが開放状態になり急激に落下して指をつめるなど傷害の恐れがあります。
- 本製品の清掃は軽く湿った布巾で拭いてください。絶対にシンナーなどの溶剤を使用しないでください。溶剤による界面破壊を誘発しますので注意してください。
- シンナーなどの溶剤雰囲気中に長期保存しないでください。同様の界面破壊の危険性があります。

製品シリーズ

- 1.8mポールセット DLC-KSP180:3段伸縮/アルミポール、収納時:82.7cm、質量:0.3kg



- 3.3mポールセット DLC-KSP330:2段伸縮/アルミポール、収納時:189.3cm、質量:0.7kg



ポイントワカール送信器の取付け

ポイントワカール送信器を先端部へ取付けます。
はずれないようにしっかりとねじ込んでください。

先端部とポールは取付け、取り外しが可能です。
はずす時はロックボタンを（先の細い棒などで）押して先端部を引っ張るとはずれます。
ポールのロックボタンを押して先端部の穴位置を合わせて挿入すると、ロックされます。（図1、図2参照）

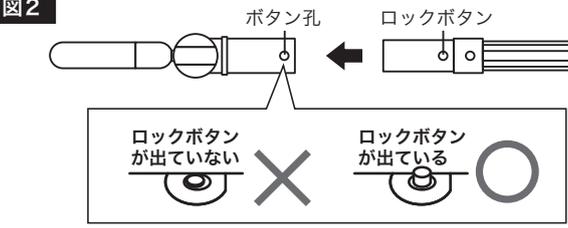


ロックボタンが出ていることを確認し、先端部を引っ張ってもアルミポールから抜けないことを確認してください。
本体が落下する恐れがあります。

図1

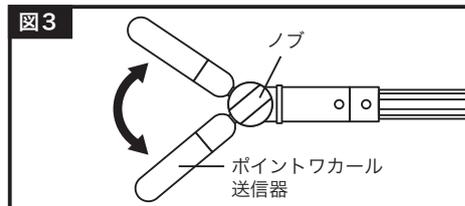


図2

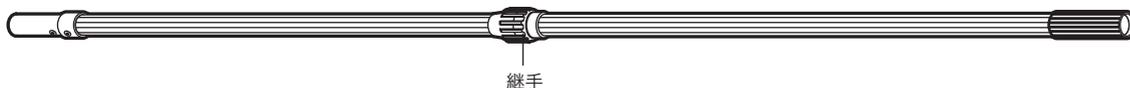


角度の調整

ポイントワカール送信器は、ノブを緩めて角度調節ができます。
角度が決まったら、ノブをしっかりと締めてください。(図3参照)



ポールの伸縮について (DLC-KSP330※)



● 継手をゆるむ方向（右方向）に少し回せば簡単にスライドします。(図4参照)

緩める時は継手の上側のポールを持ってください。

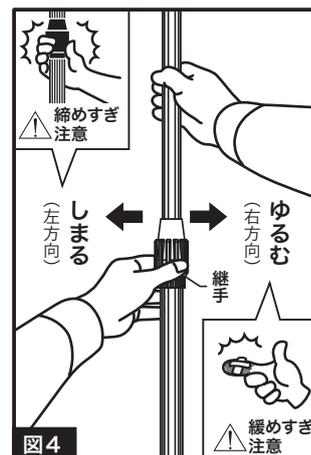
継手は少し緩めるだけにして、抵抗のある状態でポールを押し下げてください。ポールを立てた状態で継手を緩め過ぎると、開放状態になり上側のポールが急激に落下して、指をつめるなど傷害の恐れがあります。

● 継手を左方向に回すことで、ポールを固定できます。

少し強い目に締めた時のスライド方向へのロック強度の限界は約 15kgf (約 147N) です。スライド方向への過度な荷重は絶対にかけないでください。

ポールの継手部分は指先で軽く締めるだけでロックできます。あまり強く締めると戻しトルクが大きくなり、緩まなくなったりロック機構を破損するおそれがあります。

※DLC-KSP180(1.8mタイプ)のポールには継手がありません。
ポールとポールをねじることで緩めたり、固定することができます。



使用例

